

SEのソフトウェアライセンスの活用知識

A. N

(株式会社マイクロソフトウェア 大阪支社)

要旨：

近年のソフトウェア開発においてオープンソースソフトウェアの市場に与える役割は非常に大きなものとなってきている。

サーバーを構成するシステムでのOSやミドルウェアから家電品に組み込まれている制御基板をはじめ、今やシステム開発を設計する上で欠かせない必須要素であり、システムエンジニアの役割もロジカルな論理設計技術だけでなく、市場におけるオープンソースソフトウェアの基礎知識とそれらに関連する法的な関連情報を身に着けることが現代のシステム開発において重要であると考えられる。

本論文では、システムエンジニアとしての役割である上流設計が必要であるソフトウェアライセンスに焦点をあて、営業フェーズから製品出荷後の場面を想定して、成功事例、失敗事例を例として挙げ、ライセンス利用の理解について論じる。

キーワード：

Open Source Software , License

Abstract

In recent years, the Role which an open source software gives to a market in a software engineering is becoming very big.

Now, an open source software is a Required member indispensable when designing a system development.

It is considered to be important in a present-day system development to put on the basic knowledge of the open source software in a market and the legal pertinent information relevant to them.

This book focuses on a S/W Licensing required of the upstream design which is a Role of a system engineer.

I discuss this book about an understanding of Licensing use.